

1. 雲の中

- ーやあ こんにちは、君はどこから来たの？
- ーこんにちは アメリカから着いたとこだよ。君は？
- ー僕はここに来るのに中国の上を飛んできたんだよ。
- ーこんにちは、ようこそ
- ーセラム
- ーえっ！なんて言ったの？
- ートルコ語で「こんにちは」よ。
- ーわたしはシャモニーから来たのよ。

2. 氷河の割れ目の中

- ー「イタタター！ 氷の穴の中に落ちちゃった！
オーイ だれかいるかい？寒いよ！ブルル」
- ー今助けてあげるよ。
- ー気をつけて！ あぶないよ！ ちょっとつめてよ。

3. 雪が降ってくる

- ーオーっと すべるなあ
- ー私は積もった雪の上に降りようかな！ 気をつけて！どこへ落ちるかちゃんと見てね！
- ーなんだろう。とんがってるよ。
- ーすごい坂道！ どこへいったの、見えないよ。
- ー迷っちゃったみたい！ もうだめだ！
- ーなんてこった！ どうしたんだよ。もうだめだ。

4. 村の中

- ーのどがかわいたなあ。水がなくなったんだ！
- ー死んじゃうのかなあ！
- ーこわいよお！
- ーのどがカラカラだ！
- ーなだれだ！
- ー苦しいよ！
- ー寒い！

5. 妖精のお城

- ー妖精が出てきたぞ！こっち見てる。
- ーどうやって みんなを助けたらいいかしら？

—小さなたくさんのしずくが あそこにひっかかっている！

—雪の粒がすべっている。

—なだれが。起こったぞお！

—村の人たちは水がなくてたいへん！

—みんな 危ないぞ！

—そうだ、氷河だ、氷河を動かそう！

6. 終わり

—空気だ！ 助かった！ 動けるぞ！

—さっきのぐるぐる回っていたのがもうなくなった。静かだね。

—気分がよくなった。大丈夫だよ。

—おや、君だったのか。聞こえる？

—ええ もちろんよ。君もそこにいるのね。よかった！

7. 終わり

—長い時間がかかったね。

—なんて すごかったんだろう。おどろいたよね！

—氷河の中って、安心できないね。

—なだれは、すごく暴れるんだね。

—みんな生きてるよ。

—雨の後で、いい天気だ！

—頭と身体が、一緒に、なんでもできるね！